

会 議 記 録	
会議の名称	<p style="text-align: center;"><b>議会運営委員会</b></p> <p>会議場所 全員協議会室 担当職員 加藤 太郎</p>
日 時	<p style="text-align: center;">令和4年6月24日（金曜日）</p> <p>開 議 午後2時17分 閉 議 午後2時50分</p>
出席委員	◎木曾 ○西口 三上 平本 松山 藤本 菱田 <福井議長、山本副議長>
執行機関 出席者	
事務局 出席者	井上事務局長、数井次長、野澤副課長兼総務係長、加藤副課長兼議事調査係長、佐藤主任、小野主任
傍 聴	可
	市民0名 報道関係者0名 議員1名（富谷）

## 会 議 の 概 要

14：17

[木曾委員長 開議]

### 1 人事議案について

<木曾委員長>

人事議案については、幹事会で説明があったとおりである。

### 2 6月議会最終日（6月27日）の日程等について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

6月議会最終日の6月27日の日程等については、このとおり進めることでよいか。  
—全員了—

### 3 議員の派遣について

<事務局長>

6月議会終了後の7月から8月にかけて、政策研究会、産業建設常任委員会、議会運営委員会で行政視察が実施されることから、会議規則第167条の規定等により、参加される議長及び政策研究会の議員11名の派遣について、議事日程第3で議決いただく予定である。なお、委員会委員については、同規則第106条に規定する委員の派遣の手続きを行う。

<木曾委員長>

議員の派遣については、説明のとおり会議規則に基づき議決いただくので、確認願う。

### 4 決算特別委員会の設置について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

休会中の審査として、各分科会で事務事業評価の選定、論点整理、事前勉強会を実施していくので、よろしく願います。決算特別委員会の設置については、このよ

うな内容で進めることでよいか。

—全員了—

## 5 審議会委員の推薦について（決定）

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

亀岡市都市計画審議会委員については、産業建設常任委員会で現委員に継続して就任いただくことになったので確認願う。このとおり推薦することでよいか。

—全員了—

## 6 9月議会日程案について

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

9月議会の日程は、【別紙No.1】のとおり進めることでよいか。

—全員了—

## 7 その他

### (1) 広報広聴会議の報告

<平本委員（広報広聴会議委員長）>

先般の議会運営委員会では、広報広聴会議での検討事項を報告したが、本日はその後の取組状況を報告させていただく。初めに、議長記者会見で使用するバックボードの図柄を変えてはとの意見であるが、制作費用を考えると、まずは予算をかけずに効果的にアピールできないかとの議論になっている。京都府議会では、必要に応じてバックボードに写真や文字を貼るといった工夫をされており、本市議会でも取り入れていきたいと考えている。また、のぼりやテロップ的な三角柱を置くことも検討している。表示内容については、プラごみゼロの取組といった議会が市と共同して進めている施策、LGBTQ+の政策提言に関わることなど、議会としてアピールできることを中心に検討していきたいと思っている。次に常任委員会のYouTube配信については、複雑な編集作業は必要ないと考えており、まずは録画配信から始めて、動画編集から配信まで安定的にできるようになれば、ライブ配信の実施も検討していければと考えている。動画の初めに日時や会議名、議題、出席委員、出席理事者などを表示し、後はそのまま配信する形としたい。また、配信を行うには運用規程等の整備も必要になってくるが、これについては、事務局と連携してつくっていききたい。広報広聴会議で考えをまとめた上で、議会運営委員会に実施する方向で諮りたいと思っている。次に、議会だよりについては、オールカラー化や発行回数が増、ページ数の増減など様々な意見が出ている。表紙についても、この間ずっと週刊誌調として、ほかにない目を引くスタイルとして注目されており、地方議会の取組を発信する全国誌にも紹介されて、一定の評価も受けている。QRコードを付けて動画に飛ばすことも画期的なことであり、デジタルコンテンツとのコラボも検討していきたい。また、実験的に議会だよりをコンビニや学校などに置いてもらうことも検討していきたいと考えている。今後どの議員が担当になっても編集作業ができるようにしていかなければならないと考えており、来期に議員団研修会の講師として、広報広聴の研修会で講師をされている広報コンサルタントの芳野政明先生をお招きし、御教示いただいてもよいのではないかとの意見もあった。

最後に広聴活動については、5月18日に城下町の本町と柳町を中心に今後の城下町のまちづくりについてインタビュー活動を行い、市民からたくさんの意見をいただいた。今後も環境、観光、農業、交通などテーマを決めて、ほかの地域や団体などに対して広聴活動を行うこととしており、基本的には議会期間以外に活動していきたい。また、社会福祉協議会のサークルへのインタビューや南桑中学校の生徒との意見交換会も予定しており、それぞれ事業計画や詳細な内容が決まれば、議会運営委員会に報告させていただく。今後、来期になってもすぐに効果的な広聴活動をしていくため、広聴活動の年間活動スケジュールを形にしておきたいと考えている。

<木曾委員長>

広報広聴会議では、多岐にわたって取組を進められており、議会改革の最前線を担っていただき感謝している。今後もよろしくお願ひしたい。

## (2) 議会運営委員会の行政視察について

<事務局長>

前回の議会運営委員会で、8月8日(月)から9日(火)の2日間の日程により、兵庫県西脇市議会と岡山県倉敷市議会への調査を決定いただいた。先方には「議会改革の取組について」として視察申請を行い、了承いただいている。次回7月19日の議会運営委員会では、具体的な調査事項を検討いただくこととしており、委員の皆さんには、各市議会の資料やホームページ等を確認の上、調査事項を抽出いただきたい。7月5日(火)までにメールもしくはペーパーで事務局へ提出いただければと考えている。事務局で調査事項を取りまとめて、次回の議会運営委員会でお示しさせていただきたい。

<木曾委員長>

各委員には調査事項を抽出いただき、7月5日(火)までに事務局へ提出願う。できれば各市議会1項目を出していただければありがたい。抽出された調査事項を事務局で整理いただき、次回の議会運営委員会で検討することとしたいが、このように進めることでよいか。

—全員了—

## (3) 議会運営委員会等の日程

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

レジュメに記載のとおり確認願う。何か意見はあるか。

<松山委員(広報広聴会議委員)>

議会基本条例の検証・見直しに関係してくることでもあるが、先ほど広報広聴会議委員長の平本委員から、常任委員会のYouTube配信について検討経過が報告された。このことについては、早い段階で進めていければと考えており、規則や運用規程等を整理していかなければならないが、例えば9月議会からスタートするなど実施に向けた調整ができればと考えている。

<木曾委員長>

広報広聴会議委員長の平本委員から報告があった内容については、議会基本条例の検証・見直しと併せて進める必要があると思う。

<三上委員(広報広聴会議副委員長)>

このことは広報広聴会議で検討している内容であり、実施していく方向で進めてい

ただければと考えるが、今この場では決められないので、一度各会派に持ち帰っていただき、会派の意見を集約した上で取り組んでいきたい。おおむね賛成であると思っているが、そこは丁寧に対応していただき、7月19日の議会運営委員会で一定の方向性が出せるようにしてはどうか。

<菱田委員>

運用に当たり事務局で規程やスケジュール等を整理いただく必要があると思う。実施していく方向で進めていただきたいが、事務局に迷惑がかからないように、調整いただければと思う。

<木曾委員長>

これまでに広報広聴会議で検討された内容を整理し、各会派で検討・周知いただく資料を作成願いたい。それをもとに各会派の意見を集約いただき、議会基本条例の検証・見直しの中で協議していきたい。規則や運用規程の整理など9月を目途に進めていきたいと思うが、この点について事務局どうか。

<事務局副課長兼議事調査係長>

本日いただいた意見を事務局で整理した上で、広報広聴会議や広報部会と連携して検討させていただき、どこまで形づくれるかは分からないが、調整してまとめられたものがあれば、次回の議会運営委員会で報告できればと思う。

<木曾委員長>

広報広聴会議や広報部会と連携して取りまとめいただき、次回の議会運営委員会で提示いただきたい。このようなことが充実できれば、亀岡市議会の機能強化にもつながっていくと思うので、タブレット端末の活用も含めて実践していきたい。

(4) その他の委員会等の日程（6月議会後）

[事務局長 説明]

<木曾委員長>

レジュメに記載のと通りの日程であるので、確認願う。

散会 14:50